

2019年4月15日

各 位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証第一部)
問合せ先 常務執行役管理本部長 吉松 健行
(電話番号 03-3502-4818)
www.ichigo.gr.jp

株式会社オーガニックソイルとの資本業務提携のお知らせ

当社は、高付加価値ブランド野菜・果物の品種開発および高密度微生物有機培土と高機能環境制御システムを導入したスマート農業分野の先駆者である株式会社オーガニックソイル(2019年5月1日付で株式会社 OSMIC へ商号変更予定。以下、「OSMIC」という。)との間で資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

当社が子会社としていた株式会社テヌート(以下、「テヌート」という。)は、ビニールハウスにおける作物の光合成を最適化するため、産業界で排出されるCO₂を分離回収し、それらを光合成の作用に合わせて効率的に施用するCO₂局所施用システムの開発および施工を行い、農業の生産方法の改革、雇用の促進、周辺産業の活性化を確立することで、強い農業、儲かる農業を目指しております。

OSMICは、高付加価値の作物を品種開発するとともに、独自開発の高密度微生物有機培土を適用したビニールハウス「オスマックハウス」をパートナー生産者に提供し、栽培された野菜や果物を買取り、ブランド野菜・果物としてOSMICが有する豊富な流通、販売ルートを通じて消費者に販売しています。

OSMICは、今後の事業展開として、遊休農地や不耕作農地を活用し、クリーンエネルギー、「オスマックハウス」、有名シェフ監修のカフェレストランやマルシェに加え、キャンプやグランピング等のアウトドア施設、宿泊施設を併設した「参加型農業テーマパーク」の展開を計画しております。

当社は、テヌートのCO₂局所施用システムを適用することで生産性、品質が飛躍的に向上する「オスマックハウス」をパートナー生産者へ提供することが、テヌートのさらなる企業価値向上に資すると判断し、OSMICとの株式交換を実施いたしました。

併せて、当社はOSMICと業務提携を行い、当社の豊富な商業施設および宿泊施設の運営実績、クリーンエネルギー事業の確立、昨年より行っているスマートハウス賃貸事業の実績・ノウハウを活用し、「参加型農業テーマパーク」を実現してまいります。

当社は、これまで培った不動産技術、ノウハウを活用し、OSMIC、テヌートとともに、この「参加型農業テーマパーク」の発展に貢献するとともに、日本の自給率向上、農作物の品質向上、農家の収入向上に貢献してまいります。

2. 資本業務提携の概要

当社およびテヌート創業者が保有するテヌートの全株式をOSMIC株式と交換することにより、本年3月31日付で、テヌートはOSMICの完全子会社となりました。

また、当社とOSMICは、「参加型農業テーマパーク」の共同開発を主とした内容の業務提携契約を本日付で締結しております。

3. 株式交換先の概要

① 名称	株式会社オーガニックソイル
② 本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町 2-9-8 茅場町第2 平和ビル 6F
③ 代表者の役職、氏名	代表取締役社長 中川 英之
④ 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土壌改良材の輸入、販売及び製造 ・ 肥料及び培土の製造、販売 ・ 農業ビジネス及び事業展開のコンサルティング ・ 農作物の販売、プロモーション
⑤ 資本金	9,990 万円
⑥ 設立年月	2015 年 5 月

4. 交換株式数および交換後の所有株式の状況

	株式会社テヌート	
	交換株式数	異動後の所有株式数
いちご株式会社	-845 株	0 株 (—)
株式会社オーガニックソイル	+1,725 株	1,725 株 (100%)

	株式会社オーガニックソイル	
	交換株式数	異動後の所有株式数
いちご株式会社	+1,521 株	1,521 株 (2.4%)

※ 同日付でテヌート創業者である代表取締役 藤原 慶太氏は、保有するテヌートの株式をオーガニックソイルの株式と交換しております。

5. 今後の見通し

2019 年 4 月 17 日付発表予定の 2020 年 2 月期連結業績予想に、本資本業務提携による影響額を織り込んでまいります。

当社は、本資本業務提携により、「参加型農業テーマパーク」実現のためのスキーム開発、商業・宿泊棟の企画・運営等およびスポーツビジネスとのコラボレーション等により新たな収益源を創出するとともに、わが国におけるスマート農業の発展に貢献してまいります。

以 上